

道 東 自 動 車 道
占冠P A工事

割 掛 対 象 表 参 考 内 訳 書

割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、工事の実施にあたっては、この主旨を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段において、受注者の責任において定め、施工するものである。

なお、割掛対象表参考内訳書の内容について質問することはできない。

令和6年4月

東日本高速道路株式会社 北海道支社
帯広工事事務所

割掛対象表参考内訳書 1 / 4

【共通仮設費】

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工 事 用 機 械 運 搬 費	質量 20t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140km（片道）】 アスファルトフィニッシャー（クローラー型 3.0～12.0 m）：1 台、1 往復	—
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 （ 土 工 ）	本線部道路掘削、客土掘削及び盛土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140km（片道）】 リッパ付ブルドーザ 32 t：2 台－3 往復 ：1 台－1 往復 バックホウ 1.0 m ³ 以上：4 台－3 往復 湿地ブルドーザ 20 t 級：1 台－2 往復 ：1 台－3 往復	—
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 （ 函 渠 工 ）	函渠工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140 km（片道）】 トラッククレーン 200 t 級：2 台、2 往復	—
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 （ 仮 設 構 造 物 工 ）	仮設構造物工（仮栈橋）で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140 km（片道）】 クローラクレーン 200 t 級：1 台、2 往復	—
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 （ 鋼 矢 板 土 留 工 ）	仮設構造物工（鋼矢板土留工）で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140 km（片道）】 クローラクレーン 50～55 t 級： 1 台、2 往復	—
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 （ 地 盤 改 良 ）	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140km（片道）】 バックホウ 0.8 m ³ 級（ベースマシン） ：1 台－2 往復	—
仮 設 材 等 運 搬 費 （ 鋼 矢 板 土 留 工 ） A	構造物掘削特殊部 A で使用する仮設材（鋼矢板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140km（片道）】 構造物掘削鋼矢板土留工で使用する仮設材の運搬費	—
仮 設 材 等 運 搬 費 （ 鋼 矢 板 土 留 工 ） B	構造物掘削特殊部 B で使用する仮設材（鋼矢板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140km（片道）】 構造物掘削鋼矢板土留工で使用する仮設材の運搬費	—
仮 設 材 等 運 搬 費 （ 鋼 矢 板 土 留 工 ） C	構造物掘削特殊部 C で使用する仮設材（鋼矢板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140km（片道）】 構造物掘削鋼矢板土留工で使用する仮設材の運搬費	—
仮 設 材 等 運 搬 費 （ 仮 設 構 造 物 工 ）	仮設構造物工（仮栈橋）で使用する仮設材（H 形鋼、覆工板、鋼矢板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離－約 140km（片道）】 仮栈橋で使用する仮設材の運搬費	—
土 質 等 試 験 費	土の凍上試験「JGS0172-2009 凍上判定のための凍上試験法」に要する費用をいう。	【土の凍上試験】 4 試料	—

割掛対象表参考内訳書 2 / 4

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
地 質 調 査 等 費	平板載荷試験等に要する費用をいう。	【平板載荷試験】 STA. 803+07 付近 C-Bx : 1 箇所 STA. 811+42 付近 C-Bx : 2 箇所 STA. 818+92 付近 C-Bx : 2 箇所 STA. 806+20 付近 L 型擁壁 : 1 箇所 STA. 811+20 付近 補強土壁 : 1 箇所 STA. 811+60 付近 補強土壁 : 1 箇所 STA. 825+50 付近 補強土壁 : 1 箇所	—
アンカー工の多サイクル確認試験費	のり面アンカーの多サイクル確認試験に要する費用をいう。	【多サイクル確認試験】 構造物掘削 特殊部 B : 3 本 構造物掘削 特殊部 C : 3 本	—
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	【コンクリート非破壊試験】 C-Bx 3 基 頂版下面 : 16 箇所、側面 : 32 箇所	—
配合試験費	地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。	【室内配合試験】 STA. 811+42 付近 C-Bx : 1 回	—

【準備工事費】

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工 事 用 道 路 維 持 補 修 費	工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（散水）に要する費用をいう。	【散水車 5,500 L】 22 ヶ月 国道 237 号、村道占冠支線、村道占冠 1 号支線、シム川工事用道路、道道夕張新得線、占冠 PA 工事用道路、側道、村道占冠小峰線	—
工 事 車 両 泥 落 し 装 置 費	泥落し装置に要する費用をいう。	【鋼製泥落し装置（全輪かさ上げ乾式型）】 ○占冠 PA 工事用道路出入口 : 1 箇所、設置・撤去 4 回、設置期間 : 約 22 ヶ月 ○シム川工事用道路出入口 : 1 箇所、設置・撤去 4 回、設置期間 : 約 22 ヶ月 ○村道占冠小峰線出入口 : 1 箇所、設置・撤去 4 回、設置期間 : 約 22 ヶ月 ○道道夕張新得線・側道交差部 : 1 箇所、設置・撤去 4 回、設置期間 : 約 22 ヶ月	—

【仮設備工事費】

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
足 場 工 費 A	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 C-Bx $V=1,442 \text{ 空m}^3$ L 擁壁工 $V=541 \text{ 空m}^3$ 軽量盛土 $V=347 \text{ 空m}^3$ 水抜きボ-リング工 $V=29 \text{ 空m}^3$ 用排水構造物工 $V=78 \text{ 空m}^3$	—
足 場 工 費 B	補強土壁工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【ブラケット足場】 補強土壁工 $L=175\text{m}$	—
足 場 工 費 C	はく落防止対策工 B の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【移動足場】 既設 C-Bx : 7 日間 （トラック架設リフトブーム型 : 揚程 8m~12m 未満）	

割掛対象表参考内訳書 3 / 4

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
支 保 工 費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび結合支保工】 ・ STA. 803 C-Bx 367 空 [㎡] 載荷荷重-1.7t/㎡ ・ STA. 811 C-Bx1,242 空 [㎡] 載荷荷重-7.1t/㎡	—

【雑工事費】

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
の り 面 仕 上 げ 費	共通仕様書 2-6-5 (8) 及び 2-7-5 (6) に規定する作業に要する費用をいう。	【のり面仕上げ】 盛土部 (1 : 1. 8) : 54,043 ㎡ 切土部 (1 : 1. 2) : 48,021 ㎡ 土砂 : 13,066 ㎡ 軟岩 : 34,955 ㎡	—
河川・水路の締切・迂回費	本線施工における溝渠工、管渠工及び盛土工施工時に必要な迂回水路の費用をいう。	【水中ポンプによる迂回水路】 設置・撤去箇所数：4 箇所 < 設置箇所及び期間 > C-Bx : STA. 803+07.00 ポンプ：口径-200mm-5 台 土のう：486 袋 設置期間：56 日 C-P : STA. 799+60.00 ポンプ：口径-200mm-10 台 土のう：66 袋 設置期間：30 日 C-P : STA. 818+00.00 ポンプ：口径-200mm-15 台 土のう：42 袋 設置期間：65 日 C-P : STA. 825+70.90 ポンプ：口径-200mm-1 台 土のう：12 設置期間：29 日	—
沈 砂 池 費	降雨により、浸食・崩落を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畑、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	【切土・盛土施工時】 沈砂池：16 箇所 計 1,060m ³	—
構 造 物 水 抜 穴 費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	【VP (φ40)】 C-Bx : L = 2.5m L 型擁壁 : L = 27.1m	—
目 地 材 費	コンクリート構造物の継目に設置する目地材に要する費用をいう。	【目地材 (t = 1cm)】 L 型擁壁 : 6.7 ㎡	—

割掛対象表参考内訳書 4 /4

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
土 砂 防 止 柵 費 （ 盛 土 の り 面 用 ）	田畑、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	【盛土施工時】 本線部 STA.790+40～793+20 付近 設置延長：540.0m 設置期間：6 ヶ月 本線部 STA.797+80～806+40 付近 設置延長：928.0m 設置期間：24 ヶ月以上 本線部：STA.807+55～808+30 付近 設置延長：73.4m 設置期間：6 ヶ月 本線部：STA.809+18～816+80 付近 設置延長：762.0m 設置期間：24 ヶ月以上	—
土 砂 防 止 柵 費 （ 切 土 の り 面 用 ）	供用中の高速道路等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	【切土施工時】 本線部 STA.782+40～787+00（上り線側）付近 設置延長：452.0m 設置期間：24 ヶ月以上 本線部 STA.794+80～798+00（上り線側）付近 設置延長：230.0m 設置期間：2 ヶ月	—
有 料 道 路 料 金 費	交通規制内で行う施工（通行止め除く）において必要となる高速道路通行料金の費用をいう（消費税相当額を除く）。	【占冠 IC～トマム IC 間（片道）】 仮設防護工：材料搬入、作業時（設置・撤去） セミトレーラ：228 台・回 25 t 吊ラフテレシクレン：8 台・回 標識車・規制車（中型車）：57 台・回	—